

きずなの郷

第80号
2026 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和8年5月1日

デフリンピック金メダルが結ぶ絆

縁がつないだ合宿、そして世界の頂点へ――

社会福祉法人厚生協会 理事長 田中 雅之



▲坂本監督とメダリストと共に

ト上で選手たちが見せた粘り強いディフェンスと最後まで諦めない姿勢は、多くの人々の心に感動を刻みました。この快挙を、心よりお慶び申し上げます。

実は、このデフバスケットボール女子日本代表チームと厚生協会とのつながりは、決して浅いものではありません。チームを金メダルへと導いた坂本監督は、帯広聾学校の教諭です。坂本監督のお父様である故・坂本秀男さんは聴覚障害者として北海道ろうあ連盟の事務局長を務め、厚生協会の創設者である父・田中皎一が連盟長を務めていた時代、深い縁があった方です。坂本監督御自身も幼いころから何度となく新得を訪れており、わかふじ寮とも縁の深い方でした。

また、厚生協会で働く職員の中にも、過去のデフリンピックで活躍した選手たちがいます。厚生協会のわかふじ寮ややすらぎ荘では、冬季デフリンピックにアルペンスキーで出場した高畑

美優治さん、伏見景子さん、水口拓也さんの3名が勤務しています。高畑さんは1975年のアメリカ大会から2003年のスウェーデン大会まで実に8回連続で冬季デフリンピックに出場し、日本人最多出場記録を誇る「レジェンド」です。

伏見さんは1999年のスイス大会において回転で銀メダル、大回転で銅メダルを獲得し、冬季デフリンピックにおける日本人初のメダリストとなりました。水口さんも1995年のフィンランド大会から2007年のアメリカ大会まで計4回出場し、世界の舞台で競い続けました。それぞれがろう者として世界に挑んだ歩みは、利用者の皆さんにとっても大きな誇りとなっています。

デフバスケットボール女子日本代表チームは、昨年のデフリンピック本番に向けて、新得町の温かい支援を受けながら、新得町内で強化合宿を2回にわたって実施しました。合宿中には

当法人の利用者の皆さんとの交流の場も設けられ、選手たちと直接ふれあう貴重な時間となりました。聴覚障害のある利用者の皆さんにとって、同じろう者として世界の頂点を目指す選手たちの姿は、この上ない励ましとなったことと思います。

そして今年1月、金メダルを手にした坂本監督と選手の方々が当法人へ報告に来てくださいました。坂本監督と選手の皆さんは、厚生協会の支援があつて合宿を実現できたこと、そして同じ聴覚障害を持つ利用者の皆さんから温かい声援を送っていただいたことへの深い感謝を伝えてくださいました。利用者の皆さんの応援がチームの力となり、あの金メダルへとつながったのだと、改めて強く感じた瞬間でした。

今回のデフリンピックでの快挙が、聴覚障害への社会的な理解を広め、すべての人が互いを尊重し合える共生社会への歩みをさらに力強く前進させる契機となることを、心から願っています。そしてこれからも厚生協会は、利用者の皆さんとともに、一步一步着実に歩んでまいります。

昨年11月、東京において第25回夏季デフリンピックが開催されました。デフリンピックとは、聴覚障害のある選手たちが世界各地から集い、技と情熱をぶつけ合う国際的なスポーツの祭典です。100周年の節目を迎えた今大会は、日本初開催という歴史的な舞台となりました。

その大会において、デフバスケットボール女子日本代表チームが決勝でアメリカ代表を65対64のわずかに1点差で下し、史上初の金メダルを獲得しました。コー

法人本部及び各施設・事業所の事業計画（抜粋）

■法人本部

諸物価の高騰などにより法人経営を取り巻く環境は益々厳しさを増す中、社会福祉の主たる担い手として、公正かつ透明性の高い経営を目指し、事業の安定的な推進、地域との連携、経営基盤を堅固にしていく必要がある。そのために実効性のある組織体制を構築し、事業の推進、健全な財務規律を確立する。

生産年齢人口が減少の一途をたどる中、人材確保については、外国人材の採用や有効な媒体等も活用しながら必要な人員の確保に向けて取り組みを図る。又、職員の定着に向けては人材課題の現場と向き合い、業務改善に向けた取り組みなどの職場環境の改善、外国人材の定着に向けた支援及び資格取得に向けた支援を図る。

利用者の権利擁護、虐待防止については、状況の把握や情報の共有を図り、各事業所が風通しの良い職場環境となるよう取り組みを図る。また、苦情対応、法人全体のリスク管理に係る事項については施設長会議を通じて取り組んでいく。

新型コロナウイルス等の感染症に対しては、感染状況を的確に把握し感染予防対策に努める。又、災害時や新型コロナウイルスを含む感染症発生時などにおいても、事業を継続して展開するための人的、経営資源などの備えなどを整え、有事の際においても社会福祉法人としての使命を果たす事ができる体制づくりを目指す。

このような状況の中、法人の基本理念を基礎としながら、職員が働きがいを持つことが出来る職場環境を提供しつつ、社会福祉法人として地域共生社会の実現に向けた取り組みを行うことができるよう以下の事業を推進する。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者支援については、利用者の意向に基づいた個別支援計画に沿って、一人ひとりのニーズに応じたサービスの提供を行い、適時、評価を行いながらサービスの充実を図る。

入所利用者の地域移行に向けた意向確認については指針に基づき、利用者に対し丁寧に説明を行い、本人の意向に応じたサービス提供となる様に取り組みを図る。

利用状況については、高齢化などによる退所者の増加により定員を満たしていないことから、新規利用者の確保に向けて、道内の自治体や相談支援事業所などへのPR活動に加えて、地域の高等支援学校と連携を密にし、実習の受け入れなど定員の充足に向けた取り組みを図る。

中長期計画に沿って今後の事業の在り方や事業継承、次世代の人材の創出、育成に向けた検討を図る。又、電気代等の諸物価の高騰に伴う、コスト対策として経費節減や生産性向上に向けた課題の見える化など業務の効率化及び働く環境の改善に向けた対応についても取り組んでいく。

①個別支援計画に基づき、利用者の意向や希望、生活のニーズにあった支援に努める。

②入所利用者の地域移行の意向確認について、地域移行等意向確認等に関する指針に基づき、地域移行に向けた意向確認の取り組みを図る。

③地域住民や関係者等に事業所や利用者に関する理解を促進する機会（「地域連携推進会議」）を継続的に開催し、サービスの質の確保や事業の透明性、地域との連携に向けた取り組みを図る。

■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送ることを目指していく。利用者支援については、個別支援計画に基づき、地域において自立した生活を営むことができるよう、食事の提供、生活上の支援を中心に、利用者の意向を尊重しながら、身体及び精神等の状況に合わせた支援を行っていく。

①個別支援計画に基づき、一人ひとりの利用者の希望や生活のニーズにあった支援をする。

②個別の嗜好を把握し、季節感のある栄養バランスのとれた適切な食事を提供していく。

③事業の透明性を図る上で「地域連携推進会議」を設置し、地域住民や関係者等に事業所や利用者に関する理解を促進する機会を設け、サービスの質の確保や地域との連携に向けた取り組みを図る。

■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

①利用者が地域等において自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

■授産事業

今年度も売上目標を意識しながらも、利用者並びに職員の作業体制の実情に合わせた営業展開を進めていくが、家具建具においては、技術職員や家具製造に携われる利用者不足が深刻な状況にあり、大口注文を受けることが困難になってきている。

安定した売上確保のためには、事業全体による連携強化や更なる安定した生産と売上に繋がる取り組み（人員配置の見直し等）を検討して家具・建具の売上を補えるように努め具現化していく。

観光業がインバウンドにより上向きになっていることで宿泊施設の稼働率も上がり、木工製品委託販売先においても安定した売上が期待でき、ウエス事業も原料が安定的に確保できているため、顧客への迅速な対応と営業強化に努める。加えてコスト削減等に繋がる取り組みと作業の効率化を検証し、利用者工賃の維持・増額を目指す。

①品質・生産性の安定化及び効率化とコスト削減の強化

②各部門での作業内容の再確認及び人員配置の検討

③重度化・高齢化に向けた作業内容の検討

④製品管理・在庫管理の徹底

■新得白生舎

昨年度の反省を踏まえ法人本部の協力を得ながら事業継続を実施していく。

利用者の人権と権利が尊重された施設づくり、就労意識と仲間意識を持った組織づくりを目標として、持続可能な地域づくりに積極的に参加する。また、授産作業の生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を積極的に進める。作業についても法人内での部門作業と連携し、当舎で対応できる素材について依頼があれば協力していく。

①就労状況を観察し生活状況の相談受付も行い、安定した就労の定着を目指す。

②虐待・ハラスメントの防止に努め日常的に観察し、風通しの良い職場づくりに努める。

③次世代への技術継承と一人ひとりの作業内容を評価した工賃を支給し、就労意欲と技術の向上を図る。

④加齢に伴う体調の変化に留意し、体力低下の予防に努め事故の危険性を排除していく。

■屈足わかふじ園

法人の基本理念及び職員倫理要綱・行動規範を遵守して利用者主体の支援を行っていく。

①サービス利用計画と個別支援計画の連携を図りサービスの向上に努める。

②虐待及び抑制防止委員会によるモニタリングを定期的に開催し、合せて法の理解と職員の意識向上を図る。

③介護記録システムの整備をし、介護現場の情報のICT化を図っていく。

④施設外部の方を構成員とした「地域連携推進会議」を定期的に開催する。

■屈足わかふじ園相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう相談支援を行っていく。

①利用者が自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②利用者の生活状況を確認し、本人の意向に沿ったサービス等利用計画案を作成する。

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

継続的かつ適切な運営を図っていく上で、実施機関への措置費改定の働きかけや特定施設等への転換については、訪問事業所等への影響が大きいことから時間をかけ検討していく。

①被措置者一人当たりの算入単価増加率を踏まえて、措置費改定について実施機関に働きかけを行っていく。

②生産性向上委員会にて、業務の効率化やケアの質の確保、職員の負担軽減等を検討し生産性の向上に資する取組みの推進を図っていく。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も介護職員、看護職員の人材の確保に努めていく。また、今年度に採用される外国人材の育成に努めていく。

空床期間を短くするため待機者の確保に努め、経営努力を行っていく。利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための生産性向上推進委員会で取り組んでいく。

感染症対策、業務継続計画（BCP）の感染症・災害に係る平常時、緊急時の対応について訓練と確認を行っていく。また、地域町内会との連携と訓練について取り組んでいく。

①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等に応じた、適切なサービスを提供していく。

②加齢による嚥下機能や摂取量の低下がある利用者に対しケアを行っていく。

③利用者やその家族のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図り、施設医療の向上に努めていく。

④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は併設している特別養護老人ホームの空きベッド等を使用し、迅速に行っていく。

■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も介護職員人材確保に努める。また、今年度に採用される外国人材の育成に努めていく。

空床期間を短くするため待機者の確保に努め、経営努力を行っていく。利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための生産性向上推進委員会で取り組んでいく。

併設の特養と連動した感染症対策に沿って対応し、業務継続計画（BCP）の訓練と確認を行っていく。また、地域町内会との連携と訓練について取り組んでいく。

①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供していく。

②利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握とバイタルリンクを活用し、医師と連携しながら適切な対応を行っていく。

③町民の皆様へ施設を利用していただくため、高齢者サロン等へ宣伝活動をしていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

地域密着型の事業所としてより地域に根付いた事業所を目指し、利用者や家族のニーズに沿ったサービス提供を行っていく。

また、利用定着や新規利用者の獲得につなげるため、楽しみながらできる運動や日常生活訓練、脳トレーニング等機能訓練サービスと共に、長期利用者を確保するためのサービスの充実を図る。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼ

自立支援に向けた取り組みとして、レクリエーションを活用した生活リハビリを実施し、重度化予防をしていく。また生活リハビリとしては利用者や関係機関の希望を積極的に取り入れ、サービスを柔軟に提供していく。

利用率の向上を図るため、新たに委員会を設け関係施設の需要やニーズを分析する等取組みを進めていく。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

要支援または要介護にある高齢者の多様なニーズに可能な限り応じると共に、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう、介護保険法を遵守し適切な訪問介護サービスを提供する。

①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続を図る

②研修を行い、訪問介護員の資質・技術の向上を図る。

③ホームページ等を活用し、利用者へPRを積極的に行っていく。

④福祉有償輸送の対象者拡大と利便性向上を図る。

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

利用者の尊厳を守り、住み慣れた地域で自立した生活を継続できるよう、質の高いケアマネジメントと「面」で支える多職種連携を推進していく。

①ADL評価の数値化や地域資源の活用による重度化防止を徹底し、実効性の高いBCP運用で有事の際も途切れない安心の支援体制を確立。

②生成AI等を活用しながら業務効率化と質の向上を両立させ、専門職として新得町の地域包括ケアシステムの構築に協力していく。

■養護老人ホーム ひまわり荘

利用者の状態に合わせた適切なサービス提供に努めるため、個別支援計画書、介護サービス計画書の作成とモニタリングを定期的に実施する。さらにサービスの質向上のため、職員の育成及び業務の効率化並びに職員の負担軽減に向けたICT機器の導入を含めた生産性向上の検討を進める。

利用者の意向に沿った社会参加や地域交流等、充実した余暇活動を送ることができるよう相談や援助等を支援する。

また、定員の充足については、利用待機者への定期的な意向確認や待機状況等の情報提供を行うことで、不安や戸惑いなく円滑に施設利用ができるように努める。

さらに、感染症対策として日常の健康管理、施設内の消毒、手指衛生等を徹底して行うと共に必要な各種ワクチン接種を実施していく。

①業務の効率化並びに職員の負担軽減に向け、施設内のWi-Fiの整備、ICT機器の導入を検討する。

②虐待及び抑制防止委員会が苦情、相談の記録を定期的に確認し、身体拘束や虐待の可能性、不適切な対応があった場合は改善策を講じて、全職員に周知する。

③高齢者の食事摂取基準や栄養所要量に沿った献立を作成し、嗜好や健康状態に配慮した食事提供に努める。

④次代の役職候補の担い手を育成するため、OJTやコーチングを活用し、職員の人材育成に努める。

⑤特定施設入居者生活介護事業所の新たな加算取得を検討し安定的な事業経営に向けて取り組む。

■収入の部 (単位：千円)

事業活動による収入	
介護保険事業収入	506,730
老人福祉事業収入	288,280
就労支援事業収入	178,500
障害福祉サービス等事業収入	763,110
生活保護事業収入	77,080
補助金事業収入	16,260
経常経費寄附金収入	3,130
受取利息配当金収入	1,511
その他の収入	4,740
事業活動収入計	1,839,341
施設整備等による収入	
施設整備等補助金収入	1,500
施設整備等収入計	1,500
その他の活動による収入	
積立資産取崩収入	115,600
拠点区分間繰入金収入	62,940
その他の活動による収入	83,230
その他の活動収入計	261,770
収入合計	2,102,611

■支出の部 (単位：千円)

事業活動による支出	
人件費支出	1,090,810
事務費支出	314,250
事業費支出	269,846
就労支援事業支出	168,210
授産事業支出	46,610
利用者負担軽減額	10
支払利息支出	410
事業活動支出計	1,890,146
施設整備等による支出	
設備資金借入金元金償還支出	9,950
固定資産取得支出	113,170
施設整備等支出計	123,120
その他の活動による支出	
拠点区分間繰入金支出	62,940
予備費	26,405
その他の活動支出計	89,345
支出合計	2,102,611

新職員紹介



原田 つぐみ
やすらぎ荘
支援員
令和7年9月16日採用



近藤 ゆかり
新得やすらぎ荘
看護職員
令和7年12月1日採用



上村 千恵
ひまわり荘
看護職員
令和8年1月1日採用



齋藤 慎治
やすらぎ荘
副主任生活相談員
令和8年4月1日採用



塩田 心凜
第2わかふじ寮
生活支援員
令和8年4月1日採用



坂田 悠
やすらぎ荘
支援員
令和8年4月1日採用

人 事 異 動

令和8年4月1日付

■昇進

※事業所は一部省略しています

氏 名	新	旧
湯野 由美	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘副主任看護職員	聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘看護職員
松田 亮太	日帰りサービスセンターやすらぎ荘副主任生活相談員兼介護職員	日帰りサービスセンターやすらぎ荘生活相談員兼介護職員
奥山 真悟	養護老人ホームひまわり荘主任支援員	養護老人ホームひまわり荘副主任支援員

■昇進及び身分変更

平 美都里	養護老人ホームひまわり荘副主任支援員兼介護職員(正職員)	養護老人ホームひまわり荘支援員兼介護職員(準職員)
-------	------------------------------	---------------------------

■異動

大山 浩一	日帰りサービスセンターやすらぎ荘副主任機能訓練指導員兼介護職員	清水サービスセンターやすらぎ荘副主任機能訓練指導員兼介護職員
-------	---------------------------------	--------------------------------

■身分変更

高畑 美優治	第2わかふじ寮 生活支援員(フルパート)	第2わかふじ寮 生活支援員(嘱託職員)
--------	----------------------	---------------------

■採用

塩田 心凜	第2わかふじ寮 生活支援員(正職員)
坂田 悠	やすらぎ荘 支援員(正職員)
齋藤 慎治	やすらぎ荘 副主任生活相談員兼支援員 / 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぼ管理者兼生活相談員兼介護職員(正職員)
木嶋 真樹	第2わかふじ寮 生活支援員(フルパート)
小関 和也	屈足わかふじ園介護職員(間接)(フルパート)

■退職

菊地 龍雄	第2わかふじ寮 生活支援員(嘱託職員)	2026. 3. 31 付
儀藤 敦	清水デイサービスセンターやすらぎ荘管理者兼生活相談員(嘱託職員)	2026. 3. 31 付
渡辺 美羽	地域密着型特別養護老人新得やすらぎ荘事務職員(正職員)	2026. 3. 31 付

*事業所が、2か所以上記載されている部分はすべて兼務

クリスマス

わかふじ寮



▲いつも仲良し



▲自治会長の挨拶ながいな〜早く食べたいな〜



▲プレゼントもらったよ

やすらぎ荘



▲たくさん練習し、本番に挑みました！



▲プレゼント贈呈です！



▲綺麗に飾りつけました！

ひまわり荘



▲盛り上がったマジックショー



▲大爆笑のギター漫才



▲みんなで過ごした食事会

屈足わかふじ園



▲職員の余興で盛り上がりました！



▲おいしい料理に思わず笑顔



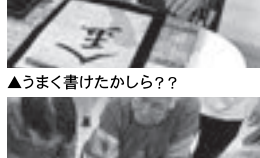
▲サンタさんプレゼントありがとう

お正月

やすらぎ荘



▲うまく書けたかしら？

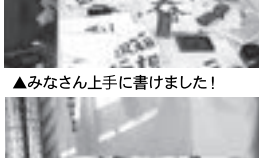


▲誰が一番強いかな？

地域新得やすらぎ荘



▲みなさん上手に書けました！



▲新得神社へ初詣

ひまわり荘



▲福笑いで初笑い



▲書初め、みんなの願い

屈足わかふじ園



▲今年もよろしくお祈いします。乾杯！



▲おみくじで大吉をゲット！



▲書初め、何を書こうかな？

節分

わかふじ寮



▲今年の福豆配りは6名だよ



▲ご利益のある豆はどれかな



▲今年もたくさんの福が訪れますように

やすらぎ荘



▲皆さんかごめがけて真剣です！！



▲節分です、豆を投げました！鬼は外！

地域新得やすらぎ荘



▲節分です、豆を投げました！鬼は外！

ひまわり荘



▲鬼、参上！



▲みんなで鬼はそと〜〜〜



▲タイマン勝負！（笑）

屈足わかふじ園



▲今年の鬼役メンバー。よろしくお祈いします！



▲鬼が来たぞー！



▲鬼は〜そと〜！

わかふじ寮

障害者就労支援のための車両整備 運搬用車両(2tゲートリフト付き) ～利用者の工賃向上に向けて大切に使用～

日本財団様より助成決定を頂いておりました運搬用車両(2tゲートリフト付き)が1月27日、わかふじワークセンターに整備する事が出来ました。

わかふじワークセンターでは就労支援事業として木工家具など木製品、ウエス、ペットフード、パン等の製造販売を行っており、特に木工家具の納品やウエスの原料の引き取りの場面においては、運搬用車両としてトラックが必要不可欠であり、道内各地に向く機会が多くあります。この度、旧車両が長年の使用による経年劣化に伴い、車両の入れ替えとして助成を頂けることになりました。今回の車両には荷台にゲートリフトを追加装備しており、荷物の積み下ろしの負担軽減や業務効率の向上が期待されるものとなっています。

この度、助成を頂いた運搬用車両は2t車(ゲートリフト付き)で事業総額8,320,000円、助成額6,650,000円となります。

助成頂いた車両を有効に活用させていただき、利用者の更なる工賃向上に向けて、大切に使用させて頂きたいと思えます。日本財団様ありがとうございました。



▲日本財団様に感謝申し上げます



▲大切に使用させていただきます

法人研修 ～各種研修について～

【中堅職員並びに管理職研修】

3月5日、3年以上の職員並びに副主任以上の職員を対象として「DX活用事例と体験」をテーマに、株式会社サンコー情報システムの河村様、板林様、谷永様をお招きして研修を開催しました。

DXとは「デジタルトランスフォーメーション」の略で、福祉(介護)におけるDXは、単なる紙の記録をパソコン入力に変える(IT化)にとどまらず、蓄積されたデータを活用して「より適切なケアの提供や質の向上」「事務負担の軽減」「職員の負担軽減や働きやすい環境づくり」を実現する目的となっており、研修では実際にクラウド型高齢者見守りシステム「ライフリズムナビ+Dr」の体験をさせて頂きました。近年においては、人材不足もあり介護の質を確保しながらも少ない人手で業務の効率化、生産性向上を図ることが求められており、今後の現場における業務の在り方や考え方等学ぶことが出来ました。

【初任者研修】

3月9日、3年以下の職員を対象として「DX運用事例並びに施設見学」をテーマに、社会福祉法人音更町柏

寿協会ケアハウスあさひ苑様に伺いました。

あさひ苑様は、令和6年からクラウド型高齢者見守りシステム「ライフリズムナビ+Dr」を導入されており、現場での運用状況をリアルタイムに見せていただきました。見学後は、スタッフの方から運用しての気づきとして、睡眠・排泄・バイタル等様々な蓄積されたデータをもとに、その方に合った支援方法を見つけ適切なケアの提供につながっていることや、職員の身体及び精神的な負担軽減にもつながっている等貴重なお話を聞かせて頂くこともでき、非常に有意義なものでした。

【新任職員研修】

3月25日から27日、令和8年度新任職員2名と令和7年度中途採用職員5名を対象とした研修を開催しました。

研修は、「厚生協会の歩みと今後」から始まり「期待する職員像」や「障害福祉制度」、「高齢者福祉制度」等全14講座の受講と法人全施設・事業所見学を実施しました。

今後は、厚生協会の職員として、末永く頑張って頂きたいと思えます。

わかふじ寮 耳の日ゲーム大会 ～がんばるぞ！エイエイオー！～

2月28日、わかふじ寮地域交流ホームにて耳の日ゲーム大会を実施しました。種目はトランプのばばぬきと神経衰弱、五目並べ、花札、麻雀にそれぞれ参加していただきました。皆さんは優勝を目指してゲームに挑まれており、終了後には豪華な景品が進呈され、笑顔あふれる楽しいひと時となりました。



▲花札～真剣勝負！



▲入賞おめでとうございます。
がんばりましたね



▲麻雀～今年は勝つ！

屈足わかふじ園 十勝ウインドシンフォニー演奏会 ～素敵な音色に感激～

11月29日に、十勝ウインドシンフォニー演奏会を行いました。十勝ウインドシンフォニーの皆さんは、主に帯広市内で活動されている吹奏楽団で、メンバーは主に社会人40数名で活躍されています。

この演奏会は屈足わかふじ園家族会が主催し、途中コロナ禍で演奏会ができない期間がありましたが、この度通算15回目の演奏会を開催することができました。また利用者さんのご家族もお招きし、今回は4家族6名の方が来園されました。

演奏会は、NHK連続テレビ小説「あんぱん」の主題歌『賜物』からスタート。その他に『昭和アイドルコレクション』や『かわいいだけじゃだめですか？』など、利用者さんの世代に合わせた全7曲（メドレーを含む）を演奏していただきました。

素敵な演奏を通して利用者さん、職員共々楽しい一時を過ごすことができました。



▲通算15回目の演奏会、ありがとうございます



▲職員の踊り。かわいいだけじゃだめですか！

清水赤十字病院心不全研修 ～地域連携で心不全パンデミックに備える～

令和8年2月25日に法人内各施設から18名が研修に参加しました。

清水赤十字病院医療技術部村谷様を講師にお迎えし「地域連携で心不全パンデミックに備える」と題して講義いただきました。やすらぎ荘田中施設長より、久しぶりの研修で身近な心不全についての研修なので内容を深めてほしいと挨拶がありました。講師の村谷様からは心不全についてわかりやすく説明していただき、さらには、職員からの質問にも丁寧に答えていただきとても充実した研修会でした。

研修後は、心不全の症状のむくみや息切れなど、少しの変化を見極めて医療との連携ができる対応や、普段から塩分の摂りすぎには注意し自己管理をしなければと再認識しました。



▲真剣に講義を聴いています



▲大変勉強になりました。
ありがとうございました。

やすらぎ荘

新得やすらぎ荘

長寿の祝い

～春の訪れを待ちわびながら～

2月27日に養護・地域・特養の3施設合同でご長寿のお祝いをしました。やすらぎ荘2名、新得やすらぎ荘7名の方がそれぞれの節目を迎えました。お祝い者にはちゃんちゃんこを着てもらい、各施設長からプレゼントを贈呈しました。

皆さんでお祝いした後は昼食となり、ちらし寿司や紅饅頭を堪能し、今年初めての合同行事を楽しまれていました。

日中は日が差すことも増え、日の出も早くなってきましたが、まだまだ寒い日が続いています。春の訪れはもう少し先になりますが、寒さに負けず利用者の皆さんには変わらず生活をしていただけたらと思います。



▲皆さんおめでとうございます！！



▲プレゼントを贈呈しました

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

令和7年11月から
令和8年2月まで(敬称略)

【本 部】

新得町 野々村 勇夫
横倉 良夫
(有)ばば天光堂薬局
水本 敏政
帯広市 藤井 由美子
保苅 敬一
芽室町 後藤 幸雄
池田町 水上 武重
豊頃町 渡部 啓一
中富良野町 水本 泰弘
名寄市 伊藤 貴美
室蘭市 中村 恵子
石狩市 松森 義治

【わかふじ寮】

新得町 松坂 康弘
佐藤 勝博
(有)小田天光堂
新得町農業協同組合
(株)田村工業
(有)ばば天光堂薬局
とびなが薬局新得調剤センター
帯広市 (株)MKマルコシ
株式会社 反町
道東電気(株)
札幌市 北海広業木材株式会社
泊村 田中 青治
標茶町 大山 敏宏

【屈足わかふじ園】

新得町 とびなが薬局新得調剤センター
新得町社会福祉協議会
わたなべ歯科
(有)小田天光堂
(株)田村工業

清水町 (株)ムラカミ石油
中島 弘志
石川 有里子
しみず中央薬局
音更町 梅田 明吉
幕別町 鈴木 敏勝
浦幌町 林 幸子
別海町 川畑 幸男
帯広市 福田 實
本田 公一
佐藤 重雄
長屋 勉
乙戸 巧
北橋 久光
本間 満
上林 絵里奈

【ひまわり荘】

新得町 新得町農業協同組合
(有)ばば天光堂薬局
とびなが薬局新得調剤センター
春木 俊雄
高橋 ゆかり
帯広市 (株)MKマルコシ
松元 高志
戸塚 早苗
芦野 久夫
札幌市 大和田 由美
山口 久美子
表 和子
石丸 美穂
中田 明美
木村 富雄

【やすらぎ荘】

清水町 佐藤 和也

池田町 水上 武重
幕別町 森下 幸子
芽室町 明瀬 幸子
帯広市 加藤 翔太
熊谷 カヨ
月形町 植松 美由紀
余市町 渡辺 タカ子
函館市 岩崎 友樹
札幌市 毛利 勇二
神奈川県 五月女 要

【地域・新得やすらぎ荘】

新得町 窪田 かづ子
高橋 榮幸
安藤 俊介
林 忠弘
芽室町 本間 優
江別市 角島 エミ子
石狩市 竹澤 孝一
北見市 竹田 よし子

【特養・新得やすらぎ荘】

新得町 中村 清吉
小野 恭子
齊藤 悦子
橋本 洋子
坂東 健二
水本 敏政
市崎 久子
わたなべ歯科
(有)ばば天光堂薬局
とびなが薬局新得調剤センター
清水町 伊藤 美恵子
新国 昭男
鹿追町 三井 福源
西垣 恵美子

鈴木 富美子
後藤 幸雄
菊地 博美
小関 茂樹
幕別町 加藤 恭子
浦幌町 飯居 紹一
大樹町 東 諒一郎
東 かおり
帯広市 菊地 徳子
野村 顕一
南 鉄也
岩野 孝嗣
南 尚登
菊地 寛
キングラン株式会社北海道支社
札幌市 木村 京子
岡田 良美
表 和子
谷水 みさ子
石狩市 松森 義治
士別市 佐藤 孝一
横浜市港北区 相澤 朝子
群馬県多田町 木村 一徳
埼玉県 岸本 敬子

【居宅・新得やすらぎ荘】

新得町 佐藤 直子
帯広市 谷口 玲子
青森県十和田市 新山 千春

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けていますのでご利用ください。

厚生協会ホームページ

<https://www.wakafuji.or.jp>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)
himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)
ssh5209@khaki.plala.or.jp (新得白生舎)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

新年度を迎え、令和8年度の事業計画とともに新たな職員を迎えた本号をお届けいたします。誌面では、季節の行事や各施設の行事の様子、法人研修での学びの他に、日本財団様からの助成についてもご紹介しました。日々の取り組みを通じて、より良い支援につなげてまいります。

本年度も皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

春のサービスセール

4月20日(月)～5月30日(土)まで

クリーニング

スーツ上下 が 1,240円→870円
Yシャツ が 210円→150円
羽毛布団(s) が 5,610円→3,930円

表示価格はすべて税別です。
別途消費税(10%)がかかります。

他の商品もセール対象ですが、じゅうたん・羊毛布団等の一部は除外させていただきます。
詳しくはお問い合わせください。

サービスセール中は混み合うため、2週間程度お時間をいただきます。何卒ご容赦ください。
お急ぎの場合は、対応いたしますので、お気軽にお申し付けください。

クリーニングのことなら
新得白生舎
新得町西1条北1丁目54-3
TEL: 64-5209
営業時間: 8:30～17:00(月～金)
8:30～12:00(土)
定休日: 日曜日・祝日

集配も行います。お気軽にお申し付けください。